

## ◆今の堺とどう違うかな？◆

### 堺市博物館企画展「堺のくらしと風景」を開催します

堺市博物館では、堺に暮らした人びとの生活文化の変化を紹介する企画展「堺のくらしと風景」を開催します。

私たちの身の回りにある風景や使っている道具は時代によって変化してきました。堺市は、商いが盛んな地域、農業が盛んな地域など、地域によって様々な特徴を持ち、それぞれで使う道具や風景が違ってきます。本展では、古写真や実際に使われた道具を通して、明治時代から現代までの時代の変化に迫ります。

1 展覧会名 堺のくらしと風景

2 会 期 等 令和6年1月6日（土）～3月10日（日）

開館時間：午前9時30分～午後5時15分（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（祝日を除く）

3 場 所 堺市博物館 1階展示場内（堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内）

交通：JR 阪和線「百舌鳥」駅下車 西へ約500m

南海バス「堺市博物館前」下車 南へ約280m

4 観 覧 料 一般 200円（160円） / 高校・大学生 100円（70円） / 小・中学生 50円（30円）

※（ ）内は20人以上の団体料金

※堺市在住・在学の小・中学生は無料

※堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料（要証明書）

5 展示構成と主な展示品

第1章 堺のあゆみと町の風景

（展示品）堺県教科書、堺市章、内国勸業博覧会案内、衣料切符、蓄音機、黒電話、ファミリーコンピュータ

第2章 村のくらし～『金田風土記』から～

（展示品）水車、馬鍬、草刈り機、鎌、麦摘み籠

第3章 これ、何に使う道具？

（展示品）唐箕、底抜けたんご、長持、手押しポンプ、大八車、足踏みミシン



足踏みミシン  
（堺市蔵）

## 6 関連イベント（いずれも事前申込不要、当日先着順、参加費無料）

### ①ポータブル蓄音機コンサート

内容：館蔵品の蓄音機とレコードを使用して童謡や浪花節の鑑賞体験をします。

日時：令和6年1月13日（土）、2月11日（日）

各日午後2時から（30分程度）

会場：博物館ホール

定員：各日50名



ポータブル蓄音機  
（堺市蔵）

### ②展示品解説&道具に触れてみよう（要観覧料）

内容：展示品の詳しい説明を聞いたあと、実際に道具に触れてみましょう。

日時：令和6年1月20日（土）、3月3日（日）

各日午後2時から（30分程度）

会場：企画展示場

定員：各日20名

### ③昔の遊び・道具を体験してみよう

内容：ブンブンゴマなど昔のおもちゃを作って遊び、石臼など昔の道具を使う体験を行います。

日時：令和6年1月21日（日）、2月24日（土）

各日午後1時～午後4時

会場：博物館ホール、学習室

定員：各日50名

問  
い  
合  
わ  
せ  
先

担 当 課：文化観光局 歴史遺産活用部 博物館 学芸課

電 話：072-245-6201

ファックス：072-245-6263

さかいしはくぶつかん  
堺市博物館  
企画展

# 堺のくらしと 風景

令和6年  
1月6日(土) ▶ 3月10日(日)

パズルを完成させよう!



写真にあるモノの名前(上の□枠に入る文字)を  
右のパズルのなかから探して鉛筆で塗りつぶそう。  
正しく塗れたら漢字が一文字現れるよ!  
(言葉は上から下か、左から右に読むよ)  
◎名前が分からない資料は、企画展で調べよう!

あ	ふ	び	の	さ	と	う	か	ん	い
ろ	げ	え	ざ	み	れ		ぬ	ら	ひ
ぞ	た	い	り	し	き	っ	ぷ	じ	か
ぼ	ん	ぷ	く	ん	ね		ふ	お	ど
が	は	お	む	く	ろ	で	ん	わ	ち
よ	り	う	た	か	ち	ら	さ	ふ	の
す	み	び	わ		く	し	か		ゆ
つ	ぎ	さ		で	お	ろ	い	る	
や	こ	わ	た	お	ん	ぐ	け	ぼ	ん
い	も	ず	と	ぼ	き	え	ん	ひ	り

開館時間 午前9時30分～午後5時15分(入館は午後4時30分まで)  
休館日 月曜日 ※ただし、1月8日・2月12日は開館  
観覧料 一般200円(160円)  
高校・大学生100円(70円)/小・中学生50円(30円)

※( )内は20名以上の団体料金 ※堺市在住・在学の小・中学生は無料  
※堺市在住の65才以上の方、障害のある方は無料(要証明書)

堺市博物館  
SAKAI CITY MUSEUM

# どんな展示? 何がある?

むかし いま ひとひと く おお か さかい ふうけい  
昔と今では人々の暮らしは大きく変わり、堺のまちの風景も  
へん か めいじじだい いま く へん か  
変化してきました。明治時代から今までの暮らしの変化を  
どうぐ しゃしん しょうかい  
道具や写真から紹介します。



## ①ハマデラソウ

ゆうめい はかせ わめい  
あの有名な博士が和名をつけた!

まきのさん  
高知県立牧野植物園  
CC BY-ND

□写真:堺市都市緑化センターにて撮影 □撮影日:2023年9月22日

## ②水筒

いま すいとう  
今の水筒と  
どこがちがう?



## ③水車

まわ  
くるくる回りそう。  
どこで使うのだろう?



## ポータブル蓄音機 コンサート



参加費無料

館蔵品の蓄音機で昔のレコードを聴いて  
みます。どんな音がするでしょうか。

日時 令和6年1月13日(土曜日)  
2月11日(日曜日)

各日午後2時から(30分程度)

場所 堺市博物館ホール

定員 50名(申込不要)当日先着順で受付

## 昔の遊び・道具を 体験してみよう



参加費無料

ブンブンゴマなど昔のおもちゃを作って遊んだり、  
昔の道具を使ったりしてみよう。

日時 令和6年1月21日(日曜日)  
2月24日(土曜日)

各日午後1時~4時

場所 堺市博物館ホール、学習室

定員 50名(申込不要)当日先着順で受付

## 展示品解説 & 道具に触れてみよう



参加費無料 (要観覧料)

展示品の詳しい説明を聞いたあと、実際に  
道具に触れてみよう。

日時 令和6年1月20日(土曜日)  
3月3日(日曜日)

各日午後2時~(30分程度)

場所 堺市博物館 企画展示場

定員 20名(申込不要)当日先着順で受付

〒590-0802  
堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁(大仙公園内)  
TEL:072-245-6201 FAX:072-245-6263  
<https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/>



スマートフォンをかざして  
こちらの二次元コードを  
読み込んでください。

(Facebook) <https://www.facebook.com/sakaishihaku/>

堺市博物館  
SAKAI CITY MUSEUM

今回の展示  
〈企画展〉  
芝辻理右衛門家文書と  
堺の鉄炮鍛冶  
令和6年  
3月16日(土)~6月9日(日)

### [交通案内]

電車:JR阪和線「百舌鳥」駅下車(約500m)  
バス:南海高野線「堺東」駅から南海バス(140系統で約10分)  
バス停「堺市博物館前」下車(約280m)  
駐車場:大仙公園第3駐車場(仁徳天皇陵古墳東南・有料)

